

## 令和元年度 印教研 特別支援教育研究部 定期総会要項

日時：令和元年 5 月 8 日（水）

15：30 ～ 16：30

会場：ホテル日航成田

進行：印特研事務局

- 1 開会の言葉
- 2 研究部長挨拶
- 3 議長・書記選出
- 4 協議事項
  - (1) 平成30年度の事業報告と決算について
  - (2) 令和元年度の研究主題について
  - (3) 令和元年度の事業計画と予算について
  - (4) 役員等の選出について  
役員選考委員会……………各部会長及び言語部会長  
事業部チーフ選考会……………各部会事業部員
  - (5) 役員の承認について……………役員選考委員
  - (6) その他
- 5 事務局の委嘱……………研究部長
- 6 新役員挨拶
- 7 諸連絡
  - ・ 親睦会より
  - ・ 印特連より
  - ・ その他
- 8 閉会の言葉

協議事項

(1) 平成30年度の事業報告と決算について

① 特別支援教育研究部の事業

月日	事業名	内容	会場・発表者	参加者数	講師
5月8日	定期総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度の事業報告と決算について</li> <li>平成30年度の研究主題について</li> <li>平成30年度の事業計画と予算について</li> <li>役員選出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：ホテル日航成田</li> <li>提案：事務局</li> <li>担当：役員選考委員会</li> </ul>	345	
6月6日	特別支援教育 研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体研修（講義） 「義務教育終了後の進路について」</li> <li>事業部会議「各事業部の運営について」</li> <li>研修部研修（講義） 「特別支援学級担任として知っておきたいこと」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：印旛教育会館</li> <li>担当：各事業部長</li> </ul>	142	大塚 修（千代田中学校）  川合 立也（志津小学校）
7月30日	特別支援教育 夏季研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ別研修</li> <li>① 「特担って、楽しいよ！」Part3～特別支援学級担任のQ&amp;A～</li> <li>② 「特別支援学級の進路指導について」～具体的な事例をもとに～</li> <li>③ やってみよう！「生活単元学習」野菜作りのアイデアとコツ</li> <li>④ 特別支援教育コーディネーターの仕事って、いったい何ですか？</li> <li>⑤ 障害者差別解消法シリーズ最終章：解消法と他の法律と新学習指導要領（教育課程）</li> <li>⑥ もう一度、子どもの立場に立って考えてみませんか。～疑似体験を通して指導・支援を考える～</li> <li>⑦ 保護者との連携について（事例研究）</li> <li>⑧ 言葉を育てるための「聞く力」の支援</li> <li>事業部会議「各事業部の運営について」</li> <li>研修部研修「私がお勧めするこの一冊」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：印旛教育会館</li> <li>担当：各事業部長</li> <li>研究部員</li> </ul>	263	①折原 光子（大室台小） ②後藤 規和子（四街道北中） ③楠川 栄治（中央小） ④山本 健太（小竹小） ⑤勝田 真至（香取特別支援学校）  ⑥深澤 淳一（滝野小）  ⑦沢田 俊行（西志津小） ⑧齋藤 恵美子（下総みどり学園）
8月23日	印旛地区教育 研究集会	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案1「一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り」～特別支援学級が連携した自立活動の授業を通して～</li> <li>提案2「児童・生徒一人ひとりが生き生きと輝く指導・支援のあり方について」</li> <li>講話『学習指導要領』の改訂に伴う留意事項！</li> <li>事業部会議</li> <li>情報交換（ふれあい事業、合同学習会等）について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：プリミエール酒々井</li> <li>発表者 提案1：井上 栞里（三里塚小） 本名 泰邦（三里塚小） 鈴木 知枝（三里塚小） 楠岡 正枝（三里塚小） 提案2：刈田 珠斗（七菜小） 阿部 素直（富里中）</li> <li>担当：各事業部長</li> <li>担当：部長、印旛連事務局など</li> </ul>	291	高塚 啓子（北総教育事務所） 根本 幸子（北総教育事務所）
11月29日	特別支援教育 授業研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業1 知的障害特別支援学級 作業学習「ひょうたん製作工程の掲示物を作ろう」</li> <li>授業2 知的障害特別支援学級 国語科「イオンはん売会をせいこうさせよう」</li> <li>授業3 ことばの教室 言葉の指導「ことばの発達に遅れがある子どもの指導」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業1：印西市立印西中 授業者：小西 拓郎</li> <li>授業2：印西市立大森小 授業者：佐藤 浩美</li> <li>授業3：印西市立内野小 授業者：丸山 邦彦</li> </ul>	91	授業1：稲葉 光政（佐倉市教育センター） 授業2：市村 正美（印西市教育委員会） 授業3：齋藤 恵美子（下総みどり学園）

月日	事業名	内容	会場・発表者	参加者数	講師
2月7日	特別支援教育 研修会 及び言語部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究集録作成</li> <li>・事業部会議</li> <li>・全体研修「みえにくさのある子どもたちの支援」</li> <li>・事業部会議「各事業部の運営について」</li> <li>・研修部研修「インクルーシブ教育システムの推進について」</li> <li>・全体協議「今年度の活動のまとめと来年度の見通しについて」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場：印旛教育会館</li> <li>・担当：研究集録事業部</li> <li>・担当：各事業部長</li> <li>・担当：研修運営事業部</li> <li>・担当：事務局</li> </ul>	176	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩井 久美子 (千葉盲学校)</li> <li>上田 千佳 (千葉盲学校)</li> <li>山本 健太 (小竹小)</li> </ul>

## ② 研究主題と重点事項の取組について

### 1 研究主題に関して

本研究部の研究主題「一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り」に沿って、年間5回の研修会等を行った。研修運営部では、夏季研修会のテーマ別研修においてさまざまな観点から特別支援教育に関する理念や指導法を学ぶ機会を設け、多数の研究部員が参加した。新しい『学習指導要領』が小学校では令和2年度、中学校では令和3年度から完全実施されることに伴い、昨年度から移行措置が始まり、特別支援教育が果たす役割が一層重要になっている。そこで、8月の研修会では、北総教育事務所の高塚 啓子先生と根本 幸子先生を招いて、『学習指導要領』の改訂に伴う留意事項について指導を受けた。各学校で、担任の専門性を高め、特別な教育的ニーズのある子どもたちを支援する校内体制をより一層整えていくことができるよう、本研究部の活動がさらに充実していくことが必要である。

### 2 重点事項に関して

#### 〔1〕特別支援学級・通級指導教室における授業のあり方

7月の夏季研修会のテーマ別研修や、教研集会での提案と研究討議、11月の授業研究会における授業の参観と協議などを通して、授業のあり方について各研究部員のニーズに対応した様々な研修を深めることができた。特に、「領域・教科を合わせた指導」「教科別の指導」「進路指導」「ことばの教室」等のあり方と実践例について詳しく学ぶ機会が多くあった。定期総会で各学校へ配付する『研究集録』にも、各学校の授業実践がたくさん紹介されているので、活用していただきたい。また、近隣の学校にいる経験年数の長い研究部員が相談役となって、各地域で研修を深める取組が進んでいくことも必要である。

#### 〔2〕インクルーシブ教育システムの構築に向けた「校内体制作り」のあり方

各学校では、特別支援学級に在籍する児童生徒はもちろんのこと、通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒も支援できる校内体制作りを進めている。通級指導教室や特別支援学校の通級指導の利用が進むなど、多様な学びの場を整える取組も進んでいる。平成28年4月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」の理念に基づいて、「合理的配慮」の提供について学校全体で共通理解を図り、児童生徒や保護者への支援を進めていくため、研修を深めることが重要である。昨年度は、夏季研修会で特別支援教育コーディネーターの役割や保護者との連携等について、2月の研修会で佐倉市立小竹小学校の「インクルーシブ教育システムの構築」に関する研究について学ぶ機会を設けた。今後、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の作成等について、研修を深めることも必要である。

#### 〔3〕幼児期から中学校卒業後までの一貫した、園・学校間の連携のあり方

小学校における「小1プロブレム」や、中学校における「中1ギャップ」などを防ぐために、

各学校では、入学前に保育園や幼稚園（または小学校）との情報交換を詳しく行っているが、昨年度も具体的な事例を学ぶ機会はなかった。移行支援の取組について、各地域で実践例を共有していくことが必要である。現在、知的な遅れのある生徒の中学校卒業後の進路先は選択肢が増えている一方で、知的な遅れはない「発達障害」のある生徒の進路に関しては課題（療育手帳を取得できず特別支援学校への進学が難しい、高校に進学しても学習や対人関係の悩みに直面しやすい等）が山積している。この影響で、小学校高学年での就学相談をどのように進めればよいか判断に迷う例が多くなっている。適切な環境で学習・生活することができないと、不登校などの二次的障害につながる例も少なくない。昨年度も、夏季研修会で中学校特別支援学級における進路指導の具体例を学ぶ機会を設けたが、小学校を卒業した児童の中学校での様子や、進路選択の様子について、小中で情報交換を継続していくこと、その機会を見出すことが必要である。進路事業部が毎年配付している進路に関する情報を、各小学校でも活用していただきたい。

特別支援学校との連携については、各学校で「地域支援」の取組を必要に応じて利用しているが、昨年度2月の研修会では、「みえにくさのある子どもたちの支援」について、千葉盲学校 岩井久美子先生と上田 千佳先生から具体的なお話を伺ったり、夏季研修会のテーマ別研修会において特別支援学校の実践例について学んだりして、専門性を深めることができた。

### ③ 印旛特別支援教育研究連盟との共催事業

月日	事業名	内 容	備 考
4月11日	合同役員会議	特別支援教育に関する活動内容の協議	会場：印旛教育会館
5月23日	総会・研修会	特別支援教育に関する講演	会場：印旛教育会館
6月～2月	青い麦の子ふれあい事業	各部会の計画により実施（開催日と会場は、P4・5を参照）	
6月～2月	児童生徒作品巡回展	児童生徒の作品を展示して、特別支援教育に対する理解を広げる。	青い麦の子ふれあい事業の一環として、各部会にて実施
10月中旬 2月 5日	広報誌「道標」の発行	特別支援教育に関する実践や情報を紹介し、理解を広げる。	各学校、特別支援学級担任、関係機関・施設・団体等へ配布

### ④ 平成30年度 特別支援教育研究部 決算書

収入金額 432,119円  
 支出金額 432,119円  
 差引残高 0円

#### 1 収入の部

単位（円）

項 目	予算額	決算額	増減	備考
繰 越 金	119	119	0	
印教研研究部費	432,000	432,000	0	
合 計	432,119	432,119	0	

#### 2 支出の部

単位（円）

項 目	予算額	決算額	増減	備考
謝 金	40,000	42,000	▲2,000	講師謝礼
研 修 費	40,000	30,135	9,865	研修資料費
通信運搬費	5,000	7,580	▲2,580	郵送代
事 務 費	25,000	13,323	11,677	事務消耗品・封筒
会 場 費	85,000	80,000	5,000	会場借用等
研究集録作成費	200,000	210,600	▲10,600	製本費等
言語部会補助	25,000	25,000	0	研修費等
予 備 費	12,119	23,481	▲11,362	茶菓費等
合 計	432,119	432,119	119	

平成30年度各部会の事業報告

(\*は、印特連主催の「青い麦の子ふれあい事業」として実施)

部会	事業名	期日	会場
1部会	特別支援教育研修会	8月24日(金)	プリミエール酒々井
	小中合同野外学習会	11月2日(金)	※次頁欄外に記載
	特別支援教育研修会	11月30日(金)	プリミエール酒々井
	小中合同学習発表会準備会	1月22日(火)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
	*小中合同学習発表会 (ふれあい事業・振興大会)	1月23日(水)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
2部会	特別支援教育研修会	8月1日(水)	成田中央公民館
	*富里市青い麦の子合同学習発表会	10月31日(水)	富里中央公民館
	*青い麦の子ふれあい事業 栄町学習発表会	11月8日(木)	安食台小学校
	*青い麦の子なかよし発表会(成田市)	12月7日(金)	成田国際文化会館
3部会	特別支援教育研修会	5月18日(金)	白井市文化センター
	*小中合同学習会(ふれあい事業)	6月8日(水)	松山下公園体育館
	特別支援教育研修会	7月24日(火)	白井市文化ホールかおりホール
	特別支援教育研修会	1月31日(木)	白井市役所 会議室
4部会	小中合同学習会「友だちつくりの会」実行委員会①	5月11日(金)	実住小学校
	小中合同学習会「友だちつくりの会」実行委員会②	5月25日(金)	実住小学校
	小中合同学習会「友だちつくりの会」前日準備	6月21日(木)	八街市中央公民館
	*小中合同学習会「友だちつくりの会」	6月22日(金)	八街市中央公民館
	八街中学校区合同校外学習	7月3日(火)	成田ゆめ牧場
	八街中央中学校区合同校外学習	7月10日(火)	葛西臨海水族園
	八街南中学校区合同校外学習	11月1日(木)	ふなばしアンデルセン公園
	八街北中学校区合同校外学習	10月16日(火)	千葉市動物公園
	青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」実行委員会①	12月7日(金)	実住小学校
	青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」実行委員会②	1月18日(金)	実住小学校
	青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」前日準備	2月14日(木)	八街市中央公民館
	*青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」	2月15日(金)	八街市中央公民館
	特別支援研修会	2月15日(金)	八街市中央公民館
	5部会	特別支援教育研修会	5月9日(水)
特別支援教育研修会		5月11日(金)	大日小学校
小中合同学習会		6月26日(火)	アンデルセン公園
特別支援教育研修会		8月2日(木)	わろうべの里
特別支援教育研修会		8月22日(水)	四街道総合公園会議室
特別支援教育研修会		8月24日(金)	わろうべの里
特別支援教育研修会		10月16日(火)	四街道総合公園体育館
*青い麦の子振興ふれあい運動会 (ふれあい事業)		10月17日(水)	四街道総合公園体育館
特別支援教育授業研修会		12月13日(木)	栗山小学校
特別支援教育研修会		1月11日(金)	大日小学校
小中合同学習会		1月30日(水)	中央小学校
言語部会	言語部会研修会	7月30日(月)	印旛教育会館
	言語部会研修会	2月5日(火)	印旛教育会館

【参考】各市町の事業報告

部 会	事 業 名	期 日	会 場
佐倉市	佐倉市児童生徒作品巡回作品展	2月1日(金) ～2月15日(金)	JR佐倉駅改札通り 市民ギャラリー
酒々井町	ふれあい交流会 卒業を祝う会	6月6日(水) 1月23日(水)	酒々井中学校 酒々井小学校
成田市	成田市小中合同交流会 Aグループ Bグループ Cグループ Dグループ なかよし発表会	10月2日(火) 10月10日(水) 10月16日(火) 10月30日(火) 12月7日(金)	手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 成田国際文化会館
富里市	小中合同校外学習 なかよし交流会(南中学区) なかよし交流会(富里中学区) なかよし交流会(北中学区)	6月12日(火) 中止 7月13日(金) 12月3日(月)	千葉市動物公園 富里市立富里南中学校 富里市立富里中学校 富里中央公園
栄町	小中合同学習会(グループ体験学習) 小中合同学習会(卒業を祝う会)	6月14日(木) 2月15日(金)	千葉市動物公園 ふれあいプラザさかえ
印西市	卒業を祝う会(新印西地区内小学校) 卒業を祝う会(旧印西地区内小学校) 卒業を祝う会(中学校)	2月13日(水) 2月14日(木) 2月15日(金)	いには野小学校 内野小学校 本埜中学校
白井市	はじめましての会 大山中学校区 南山中学校区 七次台中学校区 白井中学校区 桜台中学校区 お楽しみ会 ありがとうさようならの会 大山中学校区 七次台中学校区 白井中学校区 南山中学校区 桜台中学校区	5月18日(金) 5月25日(金) 5月30日(水) 6月29日(金) 6月29日(金) 11月28日(水) 2月14日(木) 2月15日(金) 2月26日(火) 2月27日(水) 2月27日(水)	市川市動植物園 池の上小学校 七次台小学校 アンデルセン公園 アンデルセン公園 西白井複合センター 各中学校区内の学校 ↓

※1部会 小中合同野外学習会 11月2日(金)の行き先

佐倉ブロック：アンデルセン公園

白井ブロック：千葉市動物公園

井野ブロック：千葉市動物公園

志津ブロック：千葉市科学館

酒々井ブロック：成田ゆめ牧場

## (2) 令和元年度の研究主題について

### ◎研究主題 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り

「障害者基本法」及び「学校教育法施行令」の改正を経て、平成26年1月「障害者の権利に関する条約」が批准された。平成28年4月からは、「障害者差別解消法」が施行され、学校でも「合理的配慮の適切な提供」が義務づけられている。また、インクルーシブ教育システムの構築に向けて、児童生徒の教育的ニーズに応じることができる校内体制作りが各校に求められている。その際、関係機関との連携、特に幼小・小中・中高、あるいは小中と特別支援学校のように、就学前・卒業後の園・学校との連携を深めることがますます重要となっている。

本研究部では、特別支援学級に在籍する児童生徒に対する適切な指導・支援のあり方を中心に、研究を進めている。印旛地区では、特別支援学級と通級指導教室の数やそこで学ぶ児童生徒の数が毎年増加しており、担任・担当者（＝研究部員）の数も増加している。また、通常の学級に在籍する児童生徒の教育的ニーズに対する支援のニーズも高まっている現状があり、校内で、特別支援教育コーディネーターとして関わる研究部員も多い。

各研究部員は、経験してきた内容や習得している知識・技能はさまざまであるが、児童生徒一人一人の教育的ニーズによりよく対応するために、さらに専門性を高めていくことが必要である。特別支援教育についての理解をさらに深め、児童生徒一人一人の教育的ニーズを正しく把握し、よりよい指導・支援を進めることで、校内や地域の支援体制が充実していくことをめざし、本主題を設定した。

#### ◎今年度の重点事項

- ① 特別支援学級・通級指導教室における適切な授業のあり方
- ② インクルーシブ教育システムの構築に向けた「校内体制作り」のあり方
- ③ 幼児期から中学校卒業後までの一貫した、園・学校間の連携のあり方

#### ◎活動の内容

- ① 専門部（事業部・研修部）に分かれて研修する。

\* 経験豊かな研究部員が事業部（「部会長」・「広報」・「進路」・「研究集録」・「HP」・「研修運営」・「カレンダー」）に所属して、研究部の各事業の中心となって活動する。その他の研究部員は「研修部」に所属し、各研修会において「事務局」と「研修運営事業部」が企画した内容の研修に参加する。

- ② 授業研究会を行う。

11月下旬ごろ 3部会（印西市）の小中学校を会場に実施する。

- ③ 各自の研修実践を『研究集録』にまとめる。

\*各自が作成したレポート（A4版4ページ以内）をまとめ、製本・配付することで、各校の指導・支援の充実を図る。

(3) 令和元年度の事業計画と予算について

① 令和元年度 特別支援教育研究部 事業計画(案)

期 日	時 間	行 事 名・内 容	会 場
5月 8日(水)	15:30～ 16:30	定期総会 ・事業報告と決算・研究主題 ・事業計画と予算・役員選出	ホテル日航成田
6月 5日(水)	13:00～ 16:30	特別支援教育研修会 ・全体研修 ・事業部会議 ・研修部研修	印旛教育会館
7月29日(月)	8:30～ 12:00	特別支援教育夏季研修会 (含む言語部会研修会)	印旛教育会館
8月27日(火) (印教研行事)	9:30～ 16:30	印教研教育集会 ・提案(指定枠:佐倉市・酒々井町 C[井野・志津地区]),八街市 (自由枠:立候補募集中・6/5まで) ・事業部会議 ・その他(振興大会,研究集録等)	成田国際文化会館
11月29日(金) (予定)	13:00～ 16:30	特別支援教育授業研究会 (指定:印西市B[旧印旛村・本埜村 地域および小林中])	印西市内小学校 印西立内中学校
2月 5日(水)	13:00～ 16:30	特別支援教育研修会 (含む言語部会研修会) ・研究集録の作成 ・全体研修 ・事業部会議	印旛教育会館

② 令和元年度 特別支援教育研究部 予算(案)

収入総額	432,000円
支出総額	432,000円
差引残高	0円

1 収入の部

単位(円)

項 目	H30年度予算額	R元年度予算額	増減	備考
繰越金	119	0	▲119	前年度繰越金
印教研研究部費	432,000	432,000	0	
合 計	432,119	432,000	▲119	

2 支出の部

単位(円)

項 目	H30年度予算額	R元年度予算額	増減	備考
謝 金	40,000	40,000	0	講師謝礼
研 修 費	40,000	37,000	▲3,000	研修資料費
通信運搬費	5,000	5,000	0	切手代
事 務 費	25,000	20,000	▲5,000	事務消耗品費
会 場 費	85,000	85,000	0	会場借用等
研究集録費	200,000	200,000	0	製本費等
言語部会補助	25,000	25,000	0	研修費等
予備費	12,119	20,000	7,881	予備費
合 計	432,119	432,000	▲119	



令和元年度各部会の事業計画

(\*は、印特連主催の「青い麦の子ふれあい事業」として実施する事業)

部会	事業名	期日	会場
1部会	特別支援教育研修会	8月23日(金)	プリミエール酒々井
	小中合同野外学習会	11月1日(金)	未定
	特別支援教育研修会	11月27日(金)	プリミエール酒々井
	小中合同学習発表会準備会	1月21日(火)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
	*小中合同学習発表会 (ふれあい事業・振興大会)	1月22日(水)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
2部会	*特別支援教育研修会	7月31日(水)	成田中央公民館または 成田市立三里塚小学校
	*富里市青い麦の子合同学習発表会	10月29日(火)	富里中央公民館
	*青い麦の子ふれあい事業 栄町学習発表会	11月21日(木)	栄町立布鎌小学校
	*青い麦の子なかよし発表会(成田市)	12月6日(金)	成田国際文化会館
3部会	*青い麦の子ふれあい事業 ふれあい運動会実行委員会	4月26日(金)	大森小学校
	*青い麦の子ふれあい事業 ふれあい運動会実行委員会	5月17日(金)	大森小学校
	*青い麦の子ふれあい事業 ふれあい運動会前日準備	6月20日(木)	松山下公園体育館
	*青い麦の子ふれあい事業 ふれあい運動会	6月21日(金)	松山下公園体育館
	特別支援教育夏季研修会	7月23日(火)	いんば学舎
	特別支援教育夏季研修会	7月24日(水)	桐友学園
	部会研修会	1月31日(金)	松山下公園
4部会	小中合同学習会「友だちつくりの会」実行委員会①	5月10日(金)	実住小学校
	小中合同学習会「友だちつくりの会」実行委員会②	5月24日(金)	実住小学校
	小中合同学習会「友だちつくりの会」前日準備	6月20日(木)	八街市中央公民館
	*小中合同学習会「友だちつくりの会」	6月21日(金)	八街市中央公民館
	八街中学校区合同校外学習	未定	未定
	八街中央中学校区合同校外学習	未定	未定
	八街南中学校区合同校外学習	未定	未定
	八街北中学校区合同校外学習	未定	未定
	青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」実行委員会①	12月6日(金)	実住小学校
	青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」実行委員会②	1月17日(金)	実住小学校
	青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」前日準備	2月6日(木)	八街市中央公民館
	*青い麦の子ふれあい事業「卒業生を送る会」	2月7日(金)	八街市中央公民館
	特別支援研修会	2月7日(金)	八街市中央公民館
5部会	特別支援教育研修会	5月7日(火)	成田ゆめ牧場
	特別支援教育研修会	5月10日(金)	大日小学校
	小中合同学習会	6月25日(火)	成田ゆめ牧場
	特別支援教育研修会	8月1日(木)	わろうべの里
	特別支援教育研修会	8月未定	四街道総合公園会議室
	特別支援教育研修会	8月23日(金)	わろうべの里
	特別支援教育研修会	10月8日(火)	四街道総合公園体育館
	*青い麦の子振興ふれあい運動会	10月9日(水)	四街道総合公園体育館
	特別支援教育授業研修会	未定	四和小学校
	特別支援教育研修会	1月10日(金)	大日小学校
	小中合同学習会	1月29日(水)	中央小学校

言語 部会	言語部会研修会 言語部会研修会	7月29日(月) 2月5日(水)	印旛教育会館 印旛教育会館
----------	--------------------	---------------------	------------------

【参考】令和元年度 各市町の事業計画

部 会	事 業 名	期 日	会 場
佐倉市	佐倉市児童生徒作品巡回作品展	1月下旬 ～2月中旬(未定)	JR佐倉駅改札通り 市民ギャラリー
酒々井町	ふれあい交流会 卒業を祝う会	6月18日(火) 1月22日(水)	酒々井中学校 酒々井小学校
成田市	成田市小中合同交流会 ※各中学校区別に実施 期日については、未定  なかよし発表会	12月6日(金)	成田ゆめ牧場  成田国際文化会館
富里市	小中合同校外学習 なかよし交流会(南中学区) なかよし交流会(富里中学区) なかよし交流会(北中学区)	6月10日(月) 未定 未定 未定	千葉市動物公園 富里市立富里南中学校 富里市立富里中学校 富里中央公園
栄町	小中合同学習会(グループ体験学習) 小中合同学習会(卒業を祝う会)	6月21日(金) 2月14日(金)	手賀の丘公園 ふれあいプラザさかえ
印西市	卒業を祝う会(新印西地区内小学校) 卒業を祝う会(旧印西地区内小学校) 卒業を祝う会(中学校)	2月13日(水) 2月14日(木) 2月15日(金)	印西市立いには野小学校 印西市立内野小学校 印西市立本埜中学校
白井市	はじめましての会 お楽しみ会 ありがとうさようならの会 大山中学校区 南山中学校区 白井中学校区 七次台中学校区 桜台中学校区	5月下旬 11月28日(水)  未定 ↓	各中学校区 西白井複合センター 各中学校区内の学校  ↓

④ 印旛特別支援教育研究連盟〔略称：印特連〕の事業（予定）

事業名	開催日	会場
合同役員会議	4月24日(水)	印旛教育会館
総会・研修会	6月4日(火)	印旛教育会館
青い麦の子ふれあい事業	各部会の計画による（P8・P9を参照）	
ほほえみカレンダー原画審査会	10月30日(水)	富里小学校
広報誌「道標」の発行	10月中旬予定 3月下旬予定	各学校，関係施設・団体へ配付
児童・生徒作品巡回展	10月下旬～12月上旬	各部会にて実施

\* 印特連は、本研究部及び、印旛地区特別支援学級設置校校長会、印旛地区の県立特別支援学校（印旛特支、富里特支、栄特支、千葉盲、四街道特支）で構成している団体の名称。

\* 一昨年度まで実施していた印旛都市特別支援教育振興大会は、理念を引き継ぎ、「青い麦の子ふれあい事業」として昨年度より各地域ごとに開催している。

⑤ 千葉県特別支援教育研究連盟（県特連）の事業（予定）

事業名	開催日	会場
定期総会	5月20日(月)	ホテルポートプラザちば
千葉県特別支援教育研究協議会	2月5日(水)	千葉県教育会館

⑥ 全日本特別支援教育研究連盟（全特連）の事業（予定）

事業名	開催日	会場
第42回発達障害教育夏期セミナー 東京会場	8月8日(木) 8月9日(金)	なかのZERO（もみじ山文化センター）小ホール
第53回関東甲信越地区特別支援教育 研究協議会埼玉大会	10月17日(木)	大宮ソニックシティ
第58回全日本特別支援教育研究連盟 全国大会埼玉大会	10月18日(金)	さいたま市内小学校，中学校， 特別支援学校

(4) 役員等の選出について

- \* 役員（研究部長・副部長・顧問）は、定期総会の役員選考委員会で理事が協議の上、提案する。
- \* 理事は、各部長および言語部会長が務め、各部会の部員が互選して定期総会までに決める。
- \* 事業部長は、定期総会で各事業部会の部員が互選する。
- \* 事務局長・事務局次長および事務局員は、研究部長が委嘱する。

(5) 役員等の承認について

役職名		氏名	学校名
研究部長			
副部長			
顧問			
理事	1 部会長	齋藤 尚子	根郷中学校
	2 部会長	楠岡 正枝	三里塚小学校
	3 部会長	松井 美恵	清水口小学校
	4 部会長	佐藤 一利	八街中学校
	5 部会長	澤村 仁	大日小学校
	言語部会長	佐久間 満	富里南小学校
事業部長	広報		
	ホームページ		
	進路		
	研究集録		
	カレンダー		
	研修運営		
親睦会長			(1部会)

5 事務局の委嘱について

役職名		氏名	学校名
事務局長			
事務局次長			
事務局員			

令和元年度 事業部等一覧（各部会代表）

	主な活動内容	1 部会	2 部会	3 部会	4 部会	5 部会
部 会 長	・部会の責任者 ・ふれあい事業に関する 情報交換を行う	齋藤 尚子 (根郷中)	楠岡 正枝 (三里塚小)	松井 美恵 (清水口小)	佐藤 一利 (八街中)	澤村 仁 (大日小)
市 町 代 表	・市町の連絡役 ・部会長不在時の代理	坂 弘子 (井野小) 多田 武久 (大室台小)	鈴木 知枝 (三里塚小) 吉原 千晶 (七栄小) 有田 恵 (安食台小)	辻 弘子 (船穂中) 坂野 友子 (七次台中)	新田 小喜美 (朝陽小)	渡邊 靖博 (四街道西中)
広 報	*広報誌「道標」と 振興大会「要項」 の作成 ・原稿依頼・回収 ・編集 ・発送 等	浅沼 弘枝 (佐倉小) 藤井 和子 (千代田小) 渡辺 大介 (白銀小) 高橋 信貴 (大室台小)	村井 佳織 (本城小) 鈴木 暁光 (大須賀小) 矢口真由美 (日吉台小) 山内香緒里 (竜角寺台小) 亀田 真季 (成田小)	鈴木恭代 (本埜小) 塚本 聖子 (木刈小) 林 秀之 (大山口小)	富田 玲 (八街中央中)	野口 みずき (四街道小) 東 真裕美 (四街道中)
H P	・部会行事, 各市町 行事の概要を紹介 する画像とコメン トを指定のアドレ スに送付する。	小山 文基 (山王小) 桑子 和明 (白井西中) 梅澤 駿介 (酒々井小)	関根 能久 (吾妻中) 水野 貴章 (富里中) 寺島 陽子 (布鎌小)	岡本 英信 (六合小) 佐藤 健一 (池の上小)	丸山 壘 (朝陽小)	柴 友美 (和良比小)
進 路	・進路の実態調査 ・資料作成 ・情報提供 等	小笠原 栄一 (佐倉中) 小野田美恵 (南部中) 北原 孝子 (白井中) 瀧口 誠之 (酒々井中)	後藤 太一 (成田西中) 崎元 康弘 (富里中) 江原 千穂 (栄中)	佐藤 千恵 (小林中) 井上 弘美 (滝野中) 鈴木 玲子 (白井中) 高橋 敦子 (大山口中)	石垣 晴美 (八街南中)	古賀 紀子 (旭中) 後藤 規和子 (四街道北中)
研 修 運 営	・研修会における講 座の企画と運営 ・特別支援教育に関 する資料の収集と 紹介 等	岩井 奈々 (青菅小) 黒田奈穂美 (青菅小) 木本 愛 (青菅小) 岩佐佳緒里 (酒々井小)	田口 幸 (向台小) 広松 清重 (八生小) 安藤 圭史 (遠山小)	染谷 翔太郎 (原山中) 倉田 理砂 (内野小) 長井 敏雄 (白井第二小) 小澤 和彦 (白井第一小)	上代 繁 (川上小) 山本 亜紀子 (八街東小)	松井 紀江 (栗山小) 大塚 修 (千代田中)

	主な活動内容	1部会	2部会	3部会	4部会	5部会
研究集録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要項作成</li> <li>・取りまとめ</li> <li>・作成会の企画運営</li> <li>・内容点検</li> <li>・印刷業者との渉外</li> <li>・関係機関への送付</li> </ul>	知念良博 (志津中) 仲田 明子 (染井野小) 倉田 綾子 (小竹小) 小林 正快 (大室台小)	石井 勝代 (公津小) 塩澤 直子 (成田小) 岩井由起子 (根木名小) 櫻井 宏樹 (安食小)	並木 克倫 (船穂中) 白井 正知 (六合小) 和田 亜矢子 (南山小)	藤崎 裕史 (笹引小)	須藤 初枝 (四街道小) 小倉 幸子 (中央小)
カレンダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原面の募集</li> <li>・作品のとりまとめ</li> <li>・審査会の企画運営</li> <li>・頒布に関する作業</li> </ul>	菊池 孝美 (王子台小) 大嶋 朋子 (大室台小)	五木田 康子 (公津の杜小) 鈴木さゆり (富里小) 猪熊 香織 (安食小)	白川 早織 (原山小) 戸村 優子 (内野小) 櫻木 知子 (七次台小)	熊澤美代子 (八街東小)	伊藤 里枝 (四街道小)
親睦会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇親会の計画・連絡と取りまとめ</li> </ul> 等 * R元年度は、1部会が代表幹事。	土屋 彰子 (佐倉東小) 松田 美果 (志津小) 鈴木 理恵 (酒々井小)	黒須 毅 (前林小) 小山 英里 (富里第一小) 千葉 大 (安食台小)	関口のり子 (原山小) 石川 成美 (池の上小)	北沢 康介 (八街中)	齋藤 友尋 (八木原小)

\* 部会長，または上記の各事業部（広報・HP・進路・研究集録・研修運営・カレンダー）に所属しない研究部員は，全員が研修部に所属する。各研修会で「事業部会議」を行っている際は，＜研修部＞としてミニ講座等の活動に参加する。

\* 学校事情等で，各研修会の事業部会議に参加できない場合，事業部員は部会長に相談して，部会の研修部員の中から代理の出席者を依頼し，研修会前日までに該当する事業部の事業部長に報告する。代理で出席した部員は，事業部で話し合った内容等を事業部員へ伝達する。

\* 各研修会の運営分担（司会，記録，受付，駐車場 等）

2部会	5部会	4部会	3部会	1部会
6/5(水) 研修会 印旛教育会館	7/29(月) 夏季研修会 印旛教育会館	8/27(火) 教研集会 成田国際文化会館	11月29日(金) 授業研究会 印西市内小中学校	2/5(水) 研修会 印旛教育会館

> 各部会で担当を決め，当日開始時刻の30分前を目安に集合する。具体的な分担は，事務局から依頼する内容をもとに，部会長が当日1週間前を目安に割り振る。

# 印旛地区教育研究会 特別支援教育研究部 各行事の担当割り振りについて

## 1 各行事の担当割りに関する経過

＜平成23年度までの取組＞

- ① 教育研究集会・授業研究会・特別支援教育振興大会の各行事を、担当する市町村が重ならないようにローテーションを組んだ。
- ② 教育研究集会では、指定枠1本と自由枠1本の計2本の発表を基本としたが、自由枠の立候補がなく、指定枠の1本のみとなった年があった。

＜平成24年度見直し（平成25年度実施）の趣旨＞

- ① 市町村合併により、市町ごとの学校数の差が大きくなり、負担感の差が大きくなった。そこで、**学校数をある程度そろえた、地域ごとのブロックを作り、新しいローテーションを編成した。**
- ② 会員数が300名を超えた研究部として、発表レポートを増やして教研集会を充実させていくことが必要となり、**発表レポートの指定枠を増やすこととした。**

＜平成30年度見直し（令和元年度実施）の趣旨＞

平成28年度で、特別支援教育振興大会の市町持ち回りの開催が終了したことに伴い、市町ごとの負担（教研集会の翌年に授業研を担当するなど）をできるだけ減らす。

## 2 ブロックの編成

部会名	市町名	R元年度設置校数	編成
一部会	佐倉市	34	佐・酒A:佐倉・酒々井地区 佐・酒B:臼井地区 佐・酒C:井野・志津地区
	酒々井町	3	
二部会	成田市	33	成・栄A:ニュータウン中央・遠山・三里塚・本城地区 成・栄B:ニュータウン南・ニュータウン北地区 成・栄C:下総・大栄・久住地区および栄町
	栄町	5	
	富里市	10	市内全体で、1ブロックとする。
三部会	印西市	27	印西市A:旧印西市地域（除く小林中） 印西市B:旧印旛村・本埜村地域および小林中
	白井市	14	市内全体で、1ブロックとする。
四部会	八街市	12	市内全体で、1ブロックとする。
五部会	四街道市	17	市内全体で、1ブロックとする。
言語部会	/	27	6年に1回の割合で自由枠で発表者を立てる。

#### 4 各行事の運営方針と、令和元年度からの新しいローテーション

##### A：教育研究集会

- ・ 指定枠を2本、自由枠（立候補枠）を1本とする。
- ・ 指定枠は、各ブロックが6年ごとに担当することを原則とし、ローテーションは以下を基本とする（平成25年度からの発表順に合わせ、現ローテーションの成・栄A・B・Cを入れ替える）。

<平成30年度まで>

- ① 佐・酒C → 成・栄A → 佐・酒A → 成・栄B → 佐・酒B → 成・栄C
- ② 八 街 → 印西A → 白 井 → 四街道 → 印西B → 富里

<令和元年度から> 太字は、変更箇所

- ① 佐・酒C → **成・栄B** → 佐・酒A → **成・栄C** → 佐・酒B → **成・栄A**
- ② 八 街 → 印西A → 白 井 → 四街道 → 印西B → 富里

- ・ 言語部会については、6年に1回の割合で自由枠で発表者を立てる。
- ・ 長期研究生を希望する人は、教育研究集会での発表を事前に行うことを原則とする。
- ・ 自由枠は立候補枠であり、指定枠を振り替えることはできない。
- ・ 自由枠に応募がない場合は、前年度の『研究集録』からすぐれたレポートを事務局が3つ程度選び、執筆者に内容を紹介してもらう。

##### B：授業研究会

- ・ これまでのローテーションをふまえてローテーションを作成し、実施する。
- ・ 各ブロックをローテーションしていく。12年に1回の割合となる。

<平成30年度まで>

成栄C→四街道→佐酒C→富里→成栄B→印西A→佐酒A→八街→成栄A→白井→佐栄B→印西B

<令和元年度から> 太字は、変更箇所

**佐酒C** (H28) → **八街** (H29) → **印西A** (H30) → **印西B** (R元) → **佐酒B** → **成栄A** → **白井** → **佐酒A** (一巡完了) → **成栄B** → **成栄C** → 四街道 → 富里

- ・ 担当校は、小学校1、2校と中学校1校を基本にする。知的・情緒・言語の授業展開を行うことが望ましい。

##### C：留意事項

- ① 各ブロックが教育研究集会・授業研究会を同じ年度で担当しない。また、連続で担当することがないように調整する。
- ② 県主催の教育課程研究協議会で行う実践発表については、教育事務所（または各市町の教育委員会）が学校単位で発表校を指定しているため、このローテーションとは関連させない。事務局と部会長（または市町代表）は、発表校や発表者が教研集会や授業研究会も担当して負担が大きくなるように配慮する。
- ③ いずれの行事も、担当者だけに任せるのではなく、ブロックや部会単位で協力して取り組むようにして、研究部の他の活動においても連携が深まるようにしていく。
- ④ 今後、市町のさらなる合併や、教研集会や授業研究会の運営状況の大きな変化がある場合は、改めてローテーションの見直しを行う。令和4年度に、印特連70周年行事を行うことになった場合も、必要があれば見直しを行う。



<平成24年度から令和12年度までの割り振り> \*は、現行のローテーションと順序を変えた箇所。

	教育研究集会		振興大会の学習発表	授業研究会	備考
H24	酒々井町	立候補あり	成田市 60周年	栄町(成・栄C)	
H25	佐酒C	八街市	白井市	四街道市	
H26	成・栄B	印西市A	佐倉市	富里市	
H27	佐酒B	白井市	印西市	成・栄B	
H28	成・栄C	四街道市	富里市	佐・酒C	印旛郡市振興大会終了
H29	佐・酒A	印西市B		八街市	振興大会各市町開催
H30	成・栄A	富里市		印西市A	現ローテーション最終年
R元	佐・酒C	八街市		印西B	新ローテーション開始
R2	成・栄B	印西市A		佐・酒B*	
R3	佐・酒A	白井市		成・栄A	
R4	成・栄C	四街道市		白井市	印特連70周年
R5	佐・酒B	印西市B		佐・酒A	
R6	成・栄A	富里市		成・栄B	
R7	佐・酒C	八街市		成・栄C	
R8	成・栄B	印西市A		四街道市	
R9	佐・酒A	白井市		富里市	
R10	成・栄C	四街道市		佐・酒C	
R11	佐・酒B	印西市B		八街市	
R12	成・栄A	富里市		印西A	